

教 科	情 報	科 目	総合的な学習の時間
履修学年	2 ( I T )	履修規定・週時間	1
教 科 書		副 教 材	独自プリント
<p>1. 教科・科目の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コンピュータなど情報機器の操作の習得を図るとともに、チラシなどのメディアの適切な読み取り方や携帯電話の安全な使い方など生活に必要な情報を適切に活用する基礎的な能力や態度を育てる。</li> <li>●情報セキュリティとエチケットに関心を持ち安全に利用する態度を養う。</li> </ul>			
<p>2. 学習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワープロソフトを活用して素早く正確なタイピングを身に着ける。ツールバーなどを用いての表・図の適切な作成。</li> <li>・表計算ソフトを活用して関数を使った計算・グラフ作成を習得する。</li> <li>・携帯電話やパソコン等、様々なメディアを例に問題解決能力を養う。</li> <li>・身近な例から、情報社会に参画するためのモラルやマナーを身に着ける。</li> <li>・これらと平行し、単元に準じた検定試験問題に取り組む。</li> </ul>			
<p>3. 学習方法</p> <p>①授業</p> <p>コンピュータを使用しての実習授業と座学を織り交ぜながら展開する。また、わからないことがあれば質問に答えていく形式なので、ある程度進んでいる人も、これから始めようとする人も能力を身につけることができる。</p> <p>実習ではあ試験に基づいた課題に取り組む。</p> <p>②家庭学習</p> <p>書籍・マルチメディアなどでの漢字の読み・入力学習。また、タイピングソフトなどで速度練習もする。</p> <p>③その他</p> <p>提出物評価、実技テスト、検定試験、学習への取り組み状況評価などの総合評定。</p>			
<p>4. 宿題</p> <p>必要であれば、その際に指示する。</p>			
<p>5. その他</p> <p>実習を伴いますので、毎回の授業の積み重ねが大切です。</p> <p>検定試験を必ず合格するという目標を立てることが大切です。</p> <p>課題の提出を重視します、必ず提出しましょう。</p> <p>常時インターネットが接続されています、高校生としてのモラル・判断で利用してください</p>			